



第6号

# 高知県立高知国際中学校だより

高知県立高知国際中学校

〒780-8052 高知県高知市鴨部2丁目5番70号

## 平成31年度入学式

### 高知国際中学校は2年目を迎えます

校長 森本民之助

私たちの高知県は、人口や経済的な面でみると日本の中では小さな県の一つです。その小さな県が、今、教育の場面で大きな挑戦をしています。日本は近代以降、幾度かの変遷を経て、教育の制度を整えてきました。特に義務教育は、日本のどこにあっても、確実に、質が保証された教育を受けることができます。これは世界に誇れる素晴らしい教育制度です。常に社会や時代の変化に対応するように、教育の制度や内容を変化させてきました。その変化が今まさに起きています。従来の教育に新しい視点、感覚、考え方や技術を加え、これからの教育を創造するときです。このことにいち早く反応した高知県は、新しい時代に求められる若者を育てるために、高知国際中学校と2年後に開校する高知国際高等学校を創りました。進取の精神が変化を肯定的に捉え、前向きで明るい希望を持つ、どこか楽天的な感覚が、新しい時代を創りあげると信じています。この新しい学校で、新しいプログラムを実施することの新鮮さに、昂揚する気持ちを抑えることができません。

それでは、私たちの高知国際中学校で中学校生活を送るにあたって、二つのことを述べます。

一つは、まず「学校は学ぶところ」です。皆さんには、将来、社会の一員として自ら責任を果たしながら、周囲の人々と共に力を合わせて幸せに暮らし、自分の人生を豊かにするための「生きる力」が求められます。「学び」、「考え」、「行う」の基本を身に付けることがとても重要です。この基本を身に付け、学んだことが思考や行動に、意思のあることとして結びつく多くの経験を、多感な中学生の時期にしておけば、将来、物事を深く知り、人や組織や社会のあり方を思い、正しく行動することができるでしょう。本校には、自らが考え自発的な行動を促す機会が多くあるので、その機会を上手く捉えて自分を成長させてください。また、学びは学校で終わりではなく生涯にわたって続くもの、だから、学び方を学ぶ、ということを大切にしています。さらに述べると、学ぶことは喜びです。学ぶことは楽しいことです。そして自分が学んだことを誰かのために使えることは、もっとも喜びにあふれた幸せなことです。学ぶ喜びは、単に新しい知識が増えるということだけではありません。自分が成長していることを実感できる喜びであり、学びで得た力を誰かのために使い、役に立てるということは、まさに「人」として生きることの根源的な喜びです。学ぶということがいかに人生を意味のあるものにするか、ということも中学校生活の中で考えていきましょう。

二つは、「グローバルな視点で考え、行動しよう」ということです。本校は、よりよい平和な世界を築くことに貢献する意志のある若者を育てます。これからの社会は変化が激しく先を見通しにくい時代ですが、情報化やグローバル化の進展は、未来を創造し、世界に人間関係を構築する機会を与えます。インターネットが普及し、多くの知識や情報はとても簡単に、また、瞬時に手に入れることができるようになります。このことを上手く正しく活用することで、今までにない可能性が広がることは間違いありません。当然、私たちと異なる価値観の文化の人々と交流することも増えるでしょう。その時、異なる価値観の文化との交流をためらわないでほしい。私たちは私たちの文化に誇りと自信をもち、異なる価値観の文化を尊重し、ともに新しい秩序を創り上げていくことができるのです。勇気の翼にのって、新しい世界に飛び立ちましょう。私たちがこれから意識して、飛び出すフィールドは、地球です。

さあ、これから新しい生活が始まります。ちょっと心配もあるけれどワクワク感やドキドキ感もあります。人と人とが、よりよい関係をつくるには、まず、自分と向き合い、自分の価値を疑わず、自分を律することができること。そして一人で解決できることは限られていることを知り、仲間と一緒に解決しようとする態度を育てること。そのための魔法の言葉は「Stand by me」。側にいてね、見守っていてね、一緒にやってくれる、という願い。力強い言葉という印象は少ないかもしれませんが、心を支えます。人が成長する瞬間（とき）、何かに挑もうとする瞬間（しゅんかん）には、信頼する人が、側にいる、見守ってくれる、一緒にやってくれることは、勇気をもって踏み出す心の支えとなるととても大事なことです。その言葉を素直に言えることは決して弱くない。

勇気の翼にのって新しい世界に飛び立つ勇気と、「Stand by me」の心の中の勇気と、その両方を成長させながら、決して焦らず、自然体で、一步一步確実に一緒に歩みましょう。その先には素晴らしい未来があります。

平成31年度（令和元年度）が私たち全員にとって喜びと感激のある、健康で意義ある学校生活がおくれる年度となることを信じています。



名和 真結美さんによる新入生代表宣誓

私達六十名は、本日二期生として高知国際中学校に入学を許可されました。今、新入生として新しい仲間と共にこの場にいることをうれしく思います。

私はこの高知国際中学校で二つのことを頑張りたいと思っています。一つは英語の勉強です。私の今、一番叶えたい夢はイギリスに行くことです。そう思うようになったきっかけは小学四年生の頃に出会ったシャーロック・ホームズの冒険という本でした。読んでいくにつれどんどん面白くなり、真相を知った時の驚きは今でも忘れられません。そしていつしかホームズの聖地、イギリスを訪ね、自分の目で見たものや感じたものを日本に帰って伝えたいと思うようになりました。そのためには英語でコミュニケーションが取れるようになることが必要だと思います。この夢を叶えるために私はこの学校で英語の授業を頑張りたいと思います。この学校で英語の勉強を頑張りたいと思っているのは私だけではないはず。例えば高知の魅力を世界に発信したい人や、翻訳者になりたいという目標をもっている仲間がいると思います。私達はまず英語を学びますが、その他の言語にも興味を持ち、様々なかたちでコミュニケーションをとれるよう精一杯頑張ろうと思います。

もうひとつは課外活動でボランティアをすることです。それは将来開発途上国にいる貧困に苦しむ人達を助けたいという夢があるからです。現在、開発途上国は地球上に存在している国の約四分の三を占めています。そういった国々の中でも特に開発が遅れている国では、多くの人が貧困に苦しんでいることを、小学五年生の時に学びました。その授業の中で貧困の原因となっている一つに私達の暮らしが関わっていることを知りました。私達の生活の中で出した排気ガスが原因で地球温暖化が進み、干ばつの影響で作物が収穫できない状況に置かれた人々が、苦しんでいる。

会ったこともない人達の生活を苦しめているのは実は私達だということを知った時にはショックを受けました。それならば、私達はその人達を助ける義務があると思うようになりました。私達は今、こうして教育を当然のように受け、友達と遊ぶことができる生活をしています。私達が学んだことを使って、開発途上国の人達に貢献していくことは当然のことではないかと考えています。そのために、ボランティアをすることで、実践して学んだことを将来に生かしていけるのではないかと考えています。だから私達はこの学校でボランティア活動を一生懸命取り組もうと思います。

これから生活が始まる、高知国際中学校はグループ活動が多いと聞いています。その中には様々な意見が出てくると思っています。その時は、お互いの意見をよく聞き、お互いの考えを分かり合うよう努力をしていきます。よりよい人間関係を築いていけるよう、相手の意見をしっかりと聞く姿勢を私達は大切にしていきます。今日から新しい仲間と目標に向かって頑張っていきますので、先生方、先輩方、そして保護者の皆様、これからどうぞよろしくお願ひいたします。

## 第1学年 主任・担任からのご挨拶

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。本校では、色々なことに挑戦することができます。自分の可能性を最大限に広げることができます。自分を大切に、仲間や保護者の方々、周りの人たちを大切に、思いやりの心、感謝の気持ちを忘れずに、この高知国際中学校に素敵な自分らしい色をつけていってください。これからよろしくお願ひします。

1年学年主任 堀見 絵里沙

新入生のみなさんご入学おめでとうございます。一期生である先輩は、様々なことにチャレンジをして自分の可能性を感じています。二期生のみなさんも先輩に負けないように、様々なことにチャレンジをしてください。この学校は、チャレンジできる場が多くあるので、失敗を恐れず「挑戦」「探究」して、充実した学校生活を過ごしてください。これからよろしくお願ひします。

1年Aホーム担任 小笠原 広海

ご入学、進級おめでとうございます。高知国際中学校は昨年度、学校に係るすべての人の力で創られてきたと感じます。そして、今年度新たなメンバーが加わり、これからどんな学校になっていくのかワクワクしています。様々なフィールドで、より多くの人と関わりながら、一緒に学びを深めていきましょう。どうぞよろしくお願ひします。

1年Bホーム担任 古屋 佑奈

# それゆけ！ 突撃インタビュー。

担当：月光

「それゆけ！突撃インタビュー。」第四弾です。このコーナーは高知国際中学校を一緒に作り上げてくれる人々に、謎の記者（月光）が突撃インタビューを敢行します。今回は、高知国際中学校PTA代長 大畑裕子さんと、初代生徒会長 吉村南海さんへのインタビューです。

### 大畑裕子PTA代表

Q1. 経歴を教えてください。

1999年に看護師資格を取得し、看護師として勤務してきました。2017年にアンガーマネジメントファシリテーター™・キッズインストラクター™の資格を取得しました。

現在は日本アンガーマネジメント協会に所属して、小学校などのPTA研修会や医療機関などでアンガーマネジメントやアドラー心理学を用いたメンタルトレーニングの研修講師をしています。

Q2. 今、高知国際中学校で初代のPTA代表ですが、どのようなことに心掛けて代表をされていますか？

新設校で、在校生も保護者も初めてのことばかりなので、生徒の皆さんが楽しく有意義な学生生活を送れるように、そして保護者の皆さんと先生方のパイプ役になれるように心掛けています。

大畑裕子PTA代表

Q3. PTAの代表となると結構お忙しくなると思うのですが、心と身体のバランスをいかに保っていますか？

いろいろな人と関わり、自分の知らないことを吸収することや、いろいろな分野の講師仲間と刺激しあい、時には相談し合うことでバランスを保っているのかなと思います。子供が好きなので、自分の子供を含め子供と関わることで自然とパワーが満たされています。

Q4. 一番楽しい時間はどんなときですか？

講師仲間の落語会や笑いヨガの会に参加することや子育て仲間とおしゃべりや飲み会も楽しいときです。

Q5. 高知国際中学校の中学生にメッセージをいただけますか？

学校に行く度に生徒の皆さんの頑張りや、アイデアなどに驚かされ、刺激を受けています。キラキラ輝く皆さんがとても眩しいです。国際中の生徒の皆さん全員が自慢です。やりたいことにどんどん挑戦し、なんでも経験して成長してもらいたいと思っています。

### 吉村南海初代生徒会長

Q1. 生徒会長になられた理由を教えてください。

昨年度の文化祭で見た高知西高校の生徒会長がお客さんを喜ばせようと一生懸命だったのに憧れました。高知国際中学校に入ってくる人たちに、楽しく学ぶほうが良いと伝えたい。1年生と2年生が、活発に意見交換などができるよう、壁のない状態をつくりたいです。

Q2. 高知国際中学校として初代生徒会長となるわけですが、初代ということについて今のお気持ちを教えてください。

重大な責任を背負っていることを意識して、生徒会を楽しみたいです。やっぱり、初代になることは嬉しいです。高知国際中学校のよい伝統ができるためのもをつくりたいです。キーワードは「楽しい」と「明るく」ですね。

Q3. 高知国際中学校はどんなところが素敵ですか。または楽しいですか？

みんなの団結力があり、一人一人がみんなのことを考えてみんなで何事も楽しめているところ。

昨年度の文化祭で、各ホームが劇に取り組んだとき、みんな協力的でお互いのことを思いやって、劇を作りあげたことは楽しかったです。

Q4. 生徒会長が個人的に一番楽しい時間はどんなときですか？

趣味を満喫しているときと、友達と遊んでいるときです。でも一人の時も好きで、部屋の中で、ジャニーズのDVDを観ながら曲に合わせてペンライトを振るのもとても楽しいです。

Q5. 生徒会長はいつも明るく元気な印象がありますが、明るく元気の秘訣は何ですか？

嫌なことは基本、すぐ忘れます。

Q6. 高知国際中学校に何かメッセージをいただけますか？

これからもみんなで協力しながら、3年生まで楽しみながら学びましょう。先輩後輩が関係なく創造的な意見を言い合える環境を創りたいです。みなさん、よろしくお願ひします。

## お知らせ 5月

### PTA総会を行います

5月11日(土)13:00からPTA総会を行います。1・2時間目は通常授業ですが、3・4時間目は参観授業です。

高知県立高知国際中学校  
〒780-0852 高知県高知市鴨部2丁目5番70号  
TEL:088-844-1221 FAX:088-844-4823

URL: <http://www.kochinet.ed.jp/kokusai-jh/>

Email: [kokusai-jh@kochinet.ed.jp](mailto:kokusai-jh@kochinet.ed.jp)

